

●ごみの減量化

あなたの手からはじめよう。ごみ減量化3つの行動（3R）

1 リデュース
Reduce
物を大切に使う。
ごみを減らそう。

「マイバッグ」運動を推進

地球にやさしい生活のはじめの一步、
「マイバッグ」を持つお買い物から初めてみませんか。



- マイバッグを推進するため滑川市小売商業連合会では、エコマーブルという制度を展開しています。
- ①マイバッグなどでお買物され、レジ袋を不要とされた方に「エコマーブル」（ビー玉）を渡します。
 - ②実施店に設置した上記団体のペットボトルに「エコマーブル」を投函します。
 - ③「エコマーブル」の数に応じて、その団体へ活動資金（1本500円）として提供します。（実施店舗数13店）

2 リユース
Reuse
繰り返し使おう。

「もったいない」運動を推進

まだまだ使えるけど、引越しや買い替えのため不要となった家具や日用品を、捨てるのではなく再利用するようにしましょう。

富山地区広域圏リサイクルセンター（☎429-3121）では、リフォーム、リサイクル商品の展示、抽選による販売を行っています。リサイクル商品は、引越しなどでまだ使えるが不用になった家具、自転車などを無料で引き取っていますが、**事前に必ずご連絡ください。**ただし、エアコン、テレビ、冷蔵（凍）庫、洗濯機、パソコンは引き取りません。

また、広報なめりかわ「ゆずります・もとめます」欄に毎月掲載しています。ゆずりたいものや探しているものがあれば、生活環境課（内線322）までご連絡ください。

生ごみ処理機器購入補助金制度を活用

一般家庭から排出される生ごみを再資源化するため、生ごみ処理機器を購入される方に対する補助金制度があります。

生かせば「資源」

資源ごみの収集日にきちんと分別して出してください。また、各種団体（PTA など）が実施する資源回収活動にご協力ください。

リサイクルできる商品にはマークが表示されています、いま一度確かめて出しましょう。

3 リサイクル
Recycle
再び資源として
利用しよう。



私たちの生活は、限りある資源に支えられています。美しい地球の環境と豊かで恵まれた生活を未来の子どもたちに引き継いでいくためには、環境と経済が両立した循環型社会を作っていく必要があります。

滑川市のごみ収集量

平成16年度	8,695トン
燃えるごみ	6,966トン
燃えないごみ	1,006トン
資源ごみ	723トン

滑川市のごみの収集運搬処理費は…

平成16年度	391,727千円
収集運搬	201,277千円
処理費	169,452千円
その他（資源ごみ回収袋、選別作業・管理業務等）	20,998千円



市民1人当たりの経費	11,436円
1トン当たりの経費	45,052円
1人当たり年間排出量	254kg

きちんと分別して
ごみの減量化に
努めましょう



分別にご協力を

市では、家庭から出るごみを①燃えるごみ②燃えないごみ③資源ごみ「ペットボトル、空きびん、空き缶、ダンボール、紙パック、紙製容器包装、プラスチック製容器包装」に分けて収集しています。（詳しくは、「ごみの分け方・出し方 心得手帳」をご覧ください。）

市・滑川市保健衛生協議会からのお願い

- ①ごみ収集車や処理施設での火災事故が発生しています。スプレー缶やライターは、使い切ってください。通常の不燃物とは分けて透明な袋に入れて出してください。
- ②「燃えないごみ」の中に、空き缶・空きびんが混じっています。「資源ごみ」として出してください。
- ③収集の日、場所、時間は必ず守ってください。
- ④出し方のルールは守ってください。「私くらい大丈夫」と思わないでください。必ず誰かが見えています。
- ⑤不法投棄は絶対にやめてください。自然が泣いています。



分別して資源ごみとして出す時に参考になるマーク

●資源有効利用促進法に基づき表示が義務づけられているマーク

紙製容器包装 プラスチック製容器包装

PET スチール缶 アルミ缶

飲料・酒類・しょうゆ用のペットボトル

●自主的表示マーク

紙パック 段ボール

スチール 一般缶材質

問合せ先 生活環境課（内線322）